

放射線科医に視てもらっていますか？



CT・MRI を受けたら必ず確認を

放射線科医が関与できている検査は全体の半数程度で、半数は視切れていないのよ！命を守るためにも患者自ら確認して欲しいわ

検査方法の誤り

検査方法を誤ると正しい結論に至らず、無駄な検査になってしまうことがあります。

病気の見逃し

主治医は自分の専門分野の臓器を中心に視ます。それ以外の部位に病気があっても、気付かないことがあります。



放射線科医が読影しないとこんなリスクがあるのよ

どうしてこんなに関与数が少ないんですか？



放射線科医が常駐する日本の医療機関は全体のわずか**20%**だから

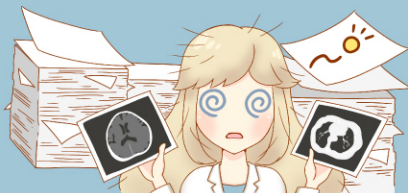
医師全体に占める放射線科医の数はたったの

2%

放射線科医専門医数：7729人
・2019年のデータ（日本専門機構）

放射線科医
1人あたりの読影件数は

世界1位



欧米の約3倍もの読影量

CT・MRI 検査数は5年間で

18% 増加

・2015-2019のデータ（JCR）

なのに放射線科医の増加率は

年間 **5%** 未満

需要に対し放射線科医が圧倒的に足りていません

「放射線科医に視てもらっていますか？」

診断の際には必ず主治医に確認してください。

放射線科医の心からのお願いです。



JCRによる施設認証（accreditation）が始まりました。詳しくはJCRのホームページをご覧ください。JCRの認証マークが掲げている施設では放射線科医が常駐しており安心して検査を受けて頂けます。

<http://jcr.or.jp>

